

令和3年1月6日

埼玉県知事

大野 元裕 様

埼玉県議会公明党議員団団長

西山 淳



新型コロナウイルスの感染拡大に対する緊急要望

新型コロナウイルス「第3波」の感染拡大がとまらず、医療現場は「崩壊」直前の大変厳しい状況を迎えている。ついては、早急に打つべき対策として以下の項目を緊急要望する。

・ 宿泊療養施設の受け入れ拡大

宿泊療養施設の使用率が1月4日現在で31.7%にもかかわらず、宿泊療養希望者が自宅療養を強いられているとの声が私どもに複数寄せられている。家庭内感染の防止のためにも、宿泊療養施設の受け入れ拡大に早急に取り組むこと。

・ 実効性のある営業時間短縮要請

新たに午後8時までの営業時間短縮要請を行うにあたっては、午後10時までの要請の成果が不十分であることを踏まえ、より実効性のある取り組みを行うこと。

・ 県立病院のコロナ患者受け入れ拡大

民間医療機関のコロナ患者受け入れが困難になる状況にあって、県立病院のコロナ患者の受け入れについては、循環器・呼吸器病センターが約4割、がんセンターが約2割にとどまっている。早急に両病院での受け入れを拡大すること。

・ 透析等の疾患を持つコロナ患者の入院先確保

透析患者、認知症や障害のあるコロナ患者の受け入れ先がひっ迫している。これらの患者に対応可能な病床確保を急ぐこと。

・ 保健所業務の負担軽減

保健所業務が再び増大し、職員の長時間勤務と心身両面の疲弊が大変懸念される。業務の外部委託や応援職員の増員など、あらゆる手立てを講じて保健所を支えること。